

契約当事者市町別の相談件数

平成29年度（平成29年4月～平成29年6月）

市町名	H29年度件数	H28年度件数	増減	対前年度比	市町名	H29年度件数	H28年度件数	増減	対前年度比
津市	142	119	23	119.3%	朝日町	4	8	-4	50.0%
四日市市	71	58	13	122.4%	川越町	7	5	2	140.0%
伊勢市	43	25	18	172.0%	多気町	8	7	1	114.3%
松阪市	65	63	2	103.2%	明和町	16	13	3	123.1%
桑名市	48	34	14	141.2%	大台町	8	6	2	133.3%
鈴鹿市	44	46	-2	95.7%	玉城町	3	5	-2	60.0%
名張市	27	21	6	128.6%	度会町	3	4	-1	75.0%
尾鷲市	4	3	1	133.3%	大紀町	1	4	-3	25.0%
亀山市	15	13	2	115.4%	南伊勢町	6	5	1	120.0%
鳥羽市	4	6	-2	66.7%	紀北町	11	6	5	183.3%
熊野市	1	6	-5	16.7%	御浜町	4	1	3	400.0%
いなべ市	16	13	3	123.1%	紀宝町	4	7	-3	57.1%
志摩市	16	21	-5	76.2%					
伊賀市	41	32	9	128.1%	県内不明	13	4	9	325.0%
木曾岬町	3	0	3	-	県外・不明	26	29	-3	89.7%
東員町	7	11	-4	63.6%					
菰野町	13	16	-3	81.3%	合計	674	591	83	114.0%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、桑名市、鈴鹿市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。